

令和7年度

飯塚東小
学校通信

No.75

Hp : <https://www.city-iizuka.ed.jp/iizuka-higashi/>



なかよく ともに

SPIRIT OF HIGASHI!

令和7年9月4日

飯塚市立飯塚東小学校

校長 松尾 史朗



ひとにやさしく かんばりすぎずに継続し 勇気をもって しっかり学ぶ 東っ子！413名

【今回の学校よりも、電子媒体でのみの配信となります。児童用には教室に先生方が掲示していただいています。(-_-)】

4年生の素敵な夏休みの自由研究の掲示を見せていただいていた感じは？

「エキスパート」、「スペシャリスト」、「プロフェッショナル」の違いは岩波書店さんの広辞苑をひらきますと以下の通りです：

「エキスパート」は、ある分野で豊富な経験を持ち高度な技術や能力を持っている人物を指すことが分かりました。つまり、問題解決方法や戦略策定など多岐にわたるアドバイスを提供できる人を指します。

次に、「スペシャリスト」は、専門家と記述されています。つまり、特定の分野に特化した高度な知識やスキルを持ち、その分野での作業や問題解決を専門的（高い生産性）に行う人を指します。

最後に、「プロフェッショナル」は、専門的。職業的。専門家。職業としてそれを行う人。プロ。と明記されています。これらの用語は、専門家を指す共通点がありますが、それぞれの役割や範囲には微妙な違いがあります。スペシャリストからエキスパートになっていくのだということもわかりました。

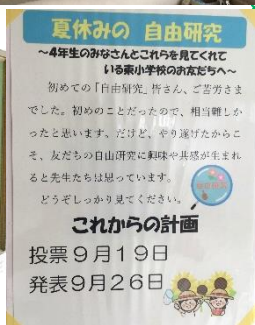
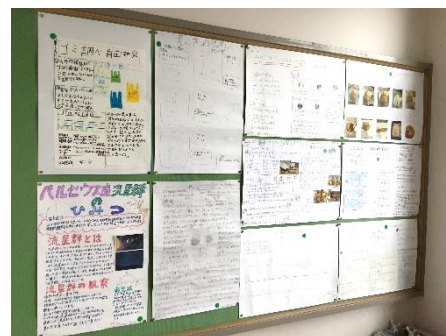
私が4年生の時の研究は、広島の実験ドームや原爆資料館を見学に行ったこと、宮島で鹿に餌をやり、ロープウェーに乗ったことなどをまとめた旅行記だったように思います。今回、4年生の皆さんの研究の数々が、将来の自分のキャリアにいかされることを願っています。

学年主任の宮原浩美先生に伺いましたところ4年生は、作品展を行い、児童相互の評価をし合うことと、教師

3人相互の評価をおこない講評を聴き合うことを考えられてあるそうです。素敵でじっくり考えを述べられた、とってもいい作品ばかりなので、体操や新体操、アイススケートや、高とびこみのような減点法ではなくて、加点法をされることでしょうし、盛大ないいとこ見つけ大会になるのではないのでしょうか。素晴らしい研究物の発行。掲示された先生方をはじめ、製作者の4年生の皆さんありがとうございました。

P.S.限りなくスペシャリストに近い作品群を観て、ある偉人の2つの言葉を思い出

しました。



①「大切なことは、自分の好きなことを見

つけ突っ走る。自分の好きなものくらいは自分で見つけて、周りが見えなくなるくらい突き

進んでみるといい。そこで身についた忍耐力や努力する力や情熱は必ず他の事でも生かせるものだ。」②「自分が好きでも不向きなものがある。自分が嫌いでも向いているものもある。つまり、自分のことをわかっていないのが人間ってものだから、いろいろなことにチャレンジしてみよう。チャレンジすれば道はできる。しなければ道はつながらない。」

4年生は、人生の1ページ目の夏の扉を開いて、マイキャリア構築のチャレンジの山の半分（4.5合目）くらいまでをすでに登ってきていますね。(-_-)

4年生のヘチマとツルレイシが生長しました。児童が夏休みの間、宮下先生🍷
長いスパンでの、理科指導等すべてにありがとうございます。(市役所からいた
だいた、ツルレイシも緑のカーテンに変化して仕事しやすかったです。)



移植スタート段階6月↓



8月夏休み期間中↓の調査



9月4日には・・・⇒



理科テストで復習する子ども達⇒



研究したことをグラフに表す子ども達⇒



1つのやさしさと2つのありがとうをいただきました。放送委員会の同じクラスの仲間が早期下校であわただしい中でも、今林さんと古賀さんが安田さんの当番をまわってサポートして頑張っている姿を見つけました。友達思いの素敵なチームワークを感じました。また、子ども達が下校中、校門坂で葛(くず)のツルで足に引っかけてこけてけがをしないようにと技術吏員の山川先生のサポートとして、学校事務の村上先生と、黒屋教頭先生と一緒にリアカーに葛のツルを切って処分されていました。もう一つは、芝山先生が男子トイレを当番でない日も自主的に磨いてくださっていました。やさしさとありがとうさっぱいの飯塚東小です。(^_-)-☆

